

退任挨拶

前三丁目ブロック長 土屋信雄

平成二十六年に元ブロック長の野沢正栄様から引き継いで令和四年三月までの八年間担当させて頂きました。各役員及び班長様や町内会員の皆様の御協力を頂きまして誠に有難うございました。五十数年前の田んぼから住宅地となり初期居住者もご逝去された方も多く、又 若い方が土地の持主として転入されたり変化しています。生活環境も市道や小路が砂利道からアスファルトになりプロパンガスから都市ガスや平成十八年に公共下水道となり住宅もオール電化や太陽光発電等に変化しています。平成二十年からはゴミ出しが六分別等になり、「クリーン新潟推進員」として無給ボランティアでゴミステーション整理や再分別をしています。現在はプラスチック製品はすべて燃やすゴミです。「プラマーク」が付くボトル容器だけはビールや発泡スチロール等の日に出して下さい。以前から陳情の田んぼ側市道が拡張され住宅側に歩道が出来る予定です。

又、山潟中学校のテニスコートに令和六年に利用可能な山潟コミュニティハウスが完成し、大小ホールや会議室や山潟コミ協の事務室も出来ます。三丁目は病院も有りコンビニも出来たり姥ヶ山インターの改良工事後、弁天線方面への市道拡張で歩道も出来てホームセンターやサシや近くに各種のお店も出店しているので高齢者の歩きの買物等が安全となります。自治会や三丁目の行事がコロナ禍で三年ほど中止も多く皆様と交流が少なくなりましたがコロナ禍の心配がなくなりましたら各種行事に参加して地域活性化に協力したいと思っています。

退任挨拶

前管理部長 坂井 等

今回の役員改選に伴い管理部長を退任することになりました。旧会館の管理を始めた当初は建物や設備に問題はありませんでした。が、次第に老朽化が進み雨漏り、白蟻の発生、真冬の暖房設備の故障など、トラブルが続いていました。

令和二年十月に新姥ヶ山会館が竣工しましたが、新型コロナウイルスの最中であり、社会活動が制限され地域の活動にも大きな影響があり、今も続いています。新しい姥ヶ山会館を拠点として地域活動が回復し、多くの人々に利用されることを願うばかりです。

さいの神

実行委員長 小熊由紀夫

今回はコロナ禍の影響で実行出来なかつたさいの神、今回は対策などを考えながら行う事が出来ました。

十一月二十一日の準備段階ではコロナも落ち着いていて、天候にも恵まれ好条件で作業をする事が出来ました。

九月に集め農業用ハウスに保管してあつた藁を使つてのトバ作り。ハウス内の作業なので距離を取り、換気をしながら行い、多くの女性の人の協力で、一人が一枚を作る位で済みました。

他は外での作業でなるべく距離をとるようにしました。スルメを吊るす細竹は、竹を切り小枝を取り除いて長さを揃えて小分けにし、藁で縛って保管しておきました。藁も刈つて小分けにして、会場に立てて置きました。

孟宗竹も切つて用途に合わせて長さを揃えましたが、これが狭く足場も悪いため一番の難作業でしたが、皆さんに頑張ってもらい、会場に運ばれ保管されました。

年が明けて一月十六日本番当日、絶好とは言えないがこの時期としてはまあまあの日でした。ただコロナの感染が再び拡大してきていたため、対策をしているとはいえ多くの参加者が来られる事に不安もありました。

結果として点火時にはかなりの人が集まり、盛大に行なわれました。

この状況下でも、人が集まり協力し合う事に意義があると思います。

今後の課題としては、さいの神の燃え残りを翌日に有志で後片づけをしている事で、これは今後検討していきたいと思っています。

ご協力して頂いた方々に、感謝いたします。有難うございました。

自治会クリーン作戦

環境部長 本間康夫

この度、環境部を担当する事になりました三丁目の本間です。宜しくお願い致します。

ゴミの無い、きれいで住み良い私達の街姥ヶ山を目指し、自治会活動を通して推進していきたいと思っています。

去る五月二十二日(日)に、令和四年度姥ヶ山自治会第一回クリーン作戦が実施されました。参加者は百二十六名で、自治会員以外では、江東園や陽光園の職員の方々からも参加して頂きました。

日曜日の実施という事で、事業所関係の方々の参加は難しいと思いますが姥ヶ山地域全体での活動になれば、より大きなクリーン作戦に展開していくと思いました。

次回の第二回クリーン作戦は、十月二十三日(日)に実施予定です。また多数の皆様からの参加を、宜しくお願い致します。



現在の姥ヶ山会館



旧姥ヶ山会館



参加者は 126 名